

スチールユニットシェルフ用・ボックス・引出し・2段・オーク材 スチールユニットシェルフ用・ボックス・引出し・2段・ウォールナット材

組立・取扱説明書

この度は本商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に本書をよくお読みいただき、内容を理解した上で正しく組み立て、正しくお使いください。

また、本書はいつでも確認できるように大切に保管してください。

もくじ	ページ
重要なお知らせ(安全上のご注意)	2~3
パーツリスト	4
各部の名称	4
組立方法	5~8
ご使用方法	9~14
お手入れ方法	14
ご使用に際して	15
製品仕様	16
お問い合わせ先	16


2019年4月11日

重要なお知らせ(安全上のご注意) 必ずお守りください。

本書には、お使いになる方や他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

● 表示の説明

誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。




 警告 使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定される内容です。	 注意 使用者が傷害(※2)を負うことや物的損害(※3)が発生することが想定される内容です。
---	--

● 図記号の説明

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です。)

 してはいけない「禁止」の内容です。	 実行しなければならない内容です。
---	--




- ※1 重傷とは、失明やケガ、やけど、骨折、中毒、感電などで後遺症が残るもの及び、治療に入院、長期の通院を要するものをさします。
- ※2 傷害とは、治療や入院や長期の通院を要しない、ケガ、やけどをさします。
- ※3 物的損害とは、家屋、家財にかかわる拡大損害をさします。

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●お子さまが商品にぶら下がったり、登ったりさせないでください。商品の転倒や破損によりケガをするおそれがあります。 ●商品の上に立ったり、腰かけたり、踏み台代わりに使用したりしないでください。商品の転倒や破損によりケガや破損の原因になることがあります。 ●上部のみに片寄って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。 ●上部に重たいものは置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをすることがあります。 ●複数の引出しを同時に開けないでください。商品が転倒してケガをするおそれがあります。 ●引出しには、本などの重量物をいっぱいに入れないでください。転倒や破損により、ケガのおそれがあります。 ●引出しには手をついたり、無理な負担をかけないでください。転倒や破損により、ケガのおそれがあります。 ●商品の近くでストーブなどの暖房器具を使用しないでください。引火して火災の原因となります。 ●不要になった梱包材は幼児の手の届くところに置かないでください。頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息するおそれがあります。 ●フィッティングパーツは小さな部品です。幼児の手の届く所に置かないでください。また、紛失しないでください。お子さまが誤飲した場合、窒息などのおそれがあります。
 行う	<ul style="list-style-type: none"> ●建物の壁や床、天井等に固定用金具(専用もしくは市販)や固定部材でしっかりと固定してください。地震などで商品が倒れ、ケガをすることがあります。特に高い位置にボックスを取り付ける場合は、不安定になりやすいため、市販の転倒防止製品と合わせてご使用ください。(目安:高さ100cm以上) ●強度を保つために必要なパーツは取り付けられた状態で使用してください。強度パーツが不足していると強度が低下し、揺れや破損によりケガをする原因となります。 (詳しくは、スチールユニットシェルフ・ボックス・組合わせ一覧表をご覧ください。) ●ユニットシェルフ(※)に付属の組立・取扱説明書をよく読み正しくお使いください。組み立てた商品に対し、お使いになる上での注意が記載されており、ケガを防ぎ、安全にお使いいただくために重要です。

※ステンレスユニットシェルフシリーズ、スチールユニットシェルフシリーズの帆立・棚板・クロスバー単品あるいはセットになった商品。

重要なお知らせ(安全上のご注意)

必ずお守りください。(つづき)

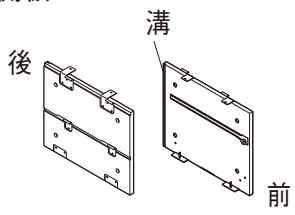
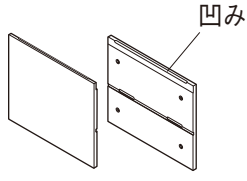
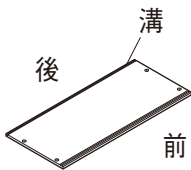
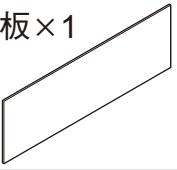
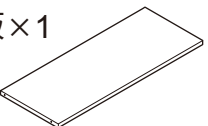
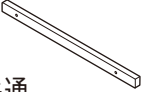
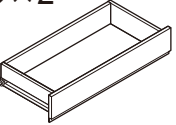
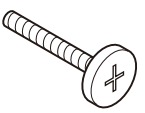
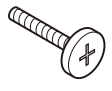



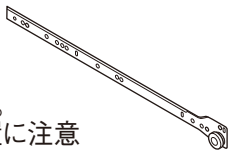


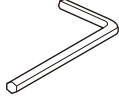

 注意	
 禁止	<ul style="list-style-type: none">● 組み立てが不完全なまま使用しないでください。固定部分が外れてケガの原因になることがあります。● 移動する際は、引きずらないでください。商品の破損、床面へのキズの原因となります。● 本来の用途以外では使用しないでください。思わぬ事故やケガの原因となります。● 耐荷重以上の物をのせたり、耐荷重内でも一部に片寄ってのせたりしないでください。変形や破損によりケガをするおそれがあります。● 修理および改造はしないでください。製品の強度が弱くなりケガをするおそれがあります。● 屋外では使用しないでください。変形や劣化により、ケガをする原因となります。
 行う	<ul style="list-style-type: none">● 本体が破損した場合、直ちに使用を中止してください。破損したまま使用すると、ケガをするおそれがあります。● ボルトなどでフィッティングパーツのゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみははじめたら締め直してください。そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。● 各部にグラツキや異音などの異常がないか定期的に点検し、異常が認められた場合は使用を中止してください。● 使い始めるときは、室内の換気を十分にしてください。ホルムアルデヒド放散量の少ない木材を使用しておりますが、ホルムアルデヒドが残っている可能性があり、化学物質に敏感な体質な方や乳幼児などは、アレルギー症状を起こすことがあります。● 組み立ては必ず2人以上で行ってください。1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。● 移動する際は収納物を取り除いてから、2人以上で移動させてください。1人で引きずったりするなど無理に移動させるとケガや商品が破損する原因となります。● 引越など移動をする際は、組み立て前の状態に戻してから運んでください。パーツが外れて、ケガや商品が破損する原因となります。

お願い(その他 注意)	
	<ul style="list-style-type: none">● この商品(ボックス・引出し・2段)をユニットシェルフに取り付ける場合は、帆立・横棧の高さ8段目より上では使用しないでください。(7段目まで使用できます。)● この商品(ボックス)を2段以上取り付ける場合は、下段から順に組み立ててください。上段から下段方向へは組み立てできません。● この商品は奥行41cm専用です。奥行25cmタイプにはご使用いただけません。● 高温や乾燥した場所で長期間設置はしないでください。製品の反りやゆがみ、割れなどが生じる原因になります。● 直射日光や照明、ストーブやエアコンなどの冷暖房器具の熱や温風を商品に直接あてないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。● 平らで安定した場所に設置してください。不安定な場所での使用は、製品がゆがんだり、破損の原因になることがあります。● 製品に直接熱い物や濡れた物を置かないでください。反りやゆがみ、割れ、変色などの原因になります。● 製品の上にビニール製品を長時間置かないでください。変色したり塗装がはがれる原因となります。● お手入れの際は、シンナーなどの有機溶剤を含んだ布でふかないでください。変色や変形の原因となります。● 開封後の梱包材は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

パーツリスト

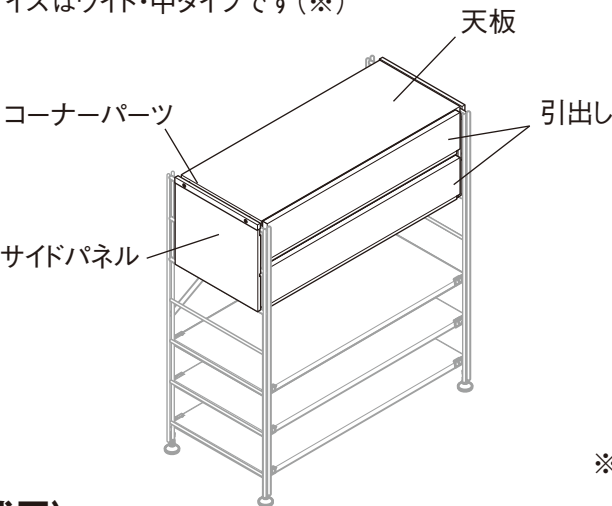
オーク材 ウォールナット材 共通

※各リストは **オーク材**、**ウォールナット材** とともに共通です。

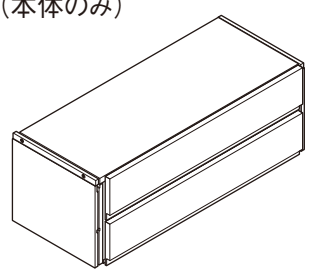
<p>① 内側板×2</p>  <p>※左右あります。 ※溝のあるほうが後側です。</p>	<p>② サイドパネル×2</p>  <p>※左右共通。 ※凹みのあるほうが上面です。</p>	<p>③ 底板×1</p>  <p>※上下あります。 ※溝のあるほうが後側です。</p>		
<p>④ 背板×1</p> 	<p>⑤ 天板×1</p>  <p>※上下あります。</p>	<p>⑥ コーナーパーツ×2</p>  <p>※左右共通。</p>	<p>⑦ 引出し×2</p> 	
<p>フィッティングパーツ</p>				
<p>⑧ ボルト・大×8 (φ13×24mm)</p>  <p>※④ナットとセット組されています。</p>	<p>⑨ ボルト・中×4 (コーナーパーツ用) (φ10×20mm)</p> 	<p>⑩ ボルト・小×4 (天板用) (φ7.5×10mm)</p> 	<p>⑪ ナット×8 (φ12×12mm) ※ボックスを連結する際に4ヶ、③底板を固定する際に4ヶ使用します。</p> 	<p>⑫ ネジ×6 (レール用)</p> 
<p>⑬ 引出しレール×2</p>  <p>※左右あります。 ※ネジ穴の位置に注意してください。</p>	<p>⑭ スパース ×2 ※クロスバーとボックスが緩衝する箇所にお使いください。</p> 	<p>⑮ 突板シール ×5 ※組立後、ボルト表面に貼ってください。</p> 	<p>⑯ 六角レンチ ×1 (4mm)</p> 	<p>⑰ ドライバー ×1</p> 

各部の名称

ユニットシェルフに取り付けた状態
図のサイズはワイド・中タイプです(※)



(完成図)



(本体のみ)

※この組み合わせはボックス・引出し・2段と帆立(2本)と棚板パーツ(3枚)を使用した組み合わせで作成されています。
※帆立と棚板パーツは別売りです。



注意

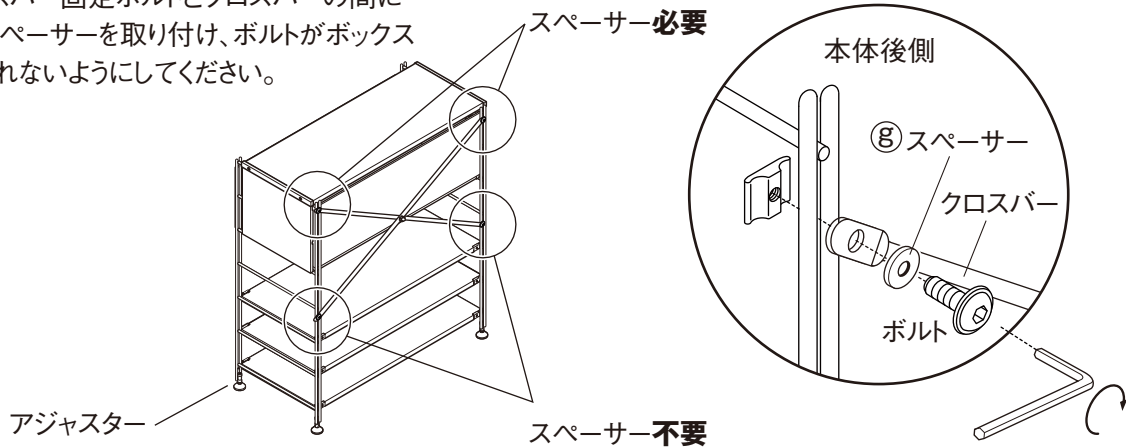
- 組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
1人では商品破損や商品落下などによりケガをする原因となります。
- 組み立てには電動工具は使用しないでください。
無理に負荷がかかると、商品破損によりケガをするおそれがあります。
- 組み立て後、1週間程度経過しましたら、ボルトを締め直してください。
使い始めはゆるんでいる場合があります、そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。
- 組み立て、設置の際は、床や既存の家具がキズつかないようにご注意ください。

組み立ての前にご準備ください

- ①ボックスの設置高さを、スチールユニットシェルフ・ボックス組合わせ一覧表を参照の上、お決めください。(高さ制限があります。)
- ②既にお使いのスチールユニットシェルフにボックスを設置されていて、下記に該当する場合、事前にそれぞれご準備ください。

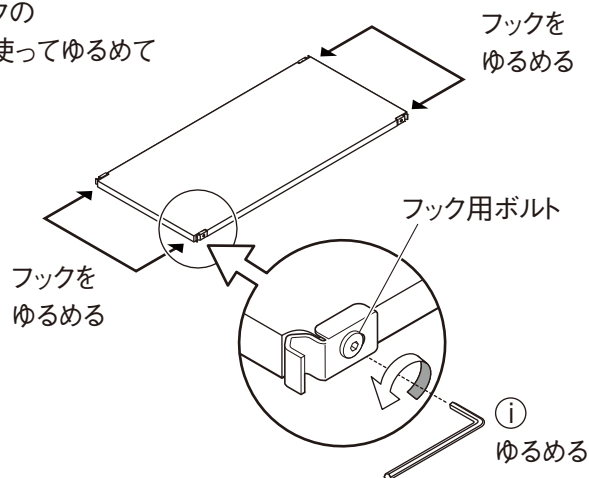
ボックスとクロスバーの固定箇所が重なる場合

クロスバー固定ボルトとクロスバーの間に
⑧スペーサーを取り付け、ボルトがボックス
に触れないようにしてください。



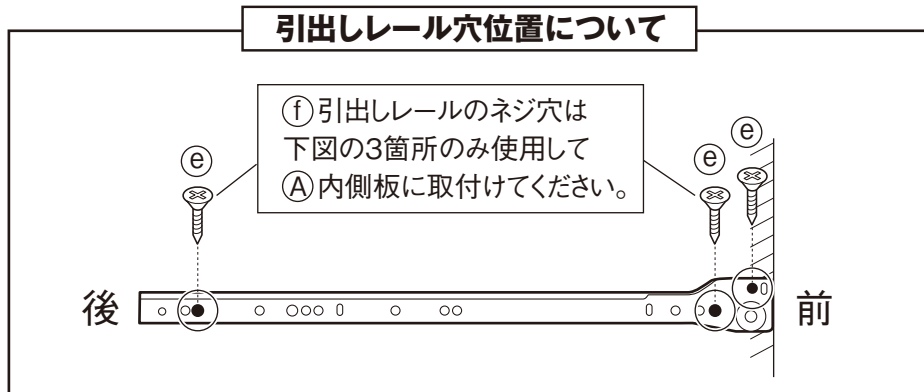
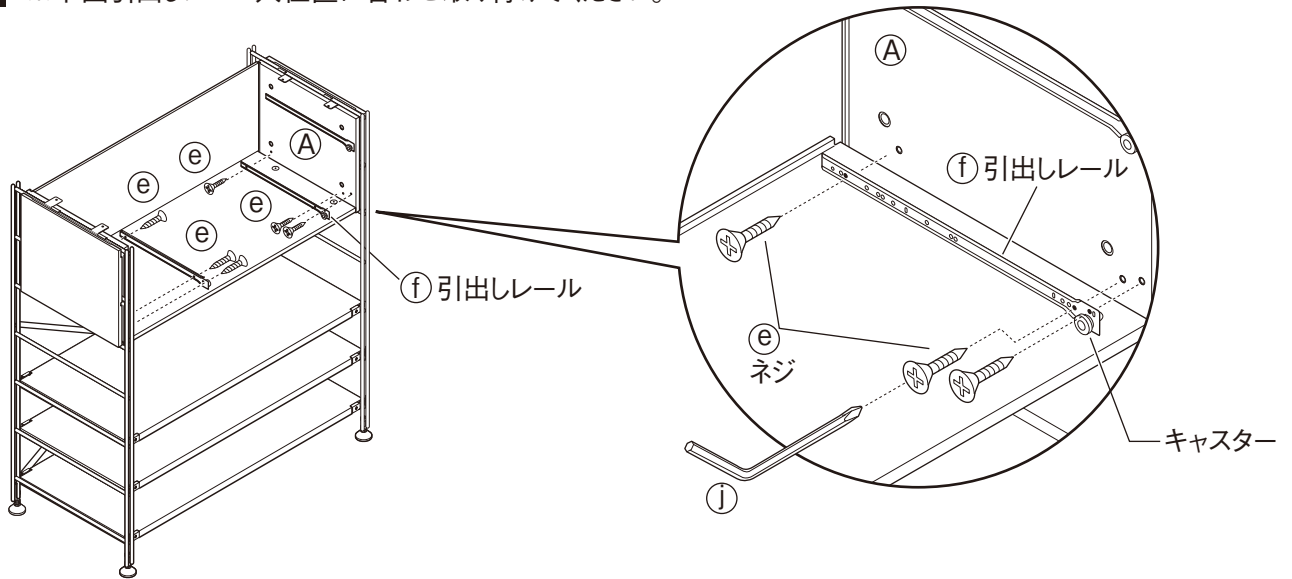
ボックスを取り付ける箇所に棚板がある場合

棚板の四隅に固定されているフックの
ボルトをそれぞれ、①六角レンチを使ってゆるめて
棚板をはずしてください。

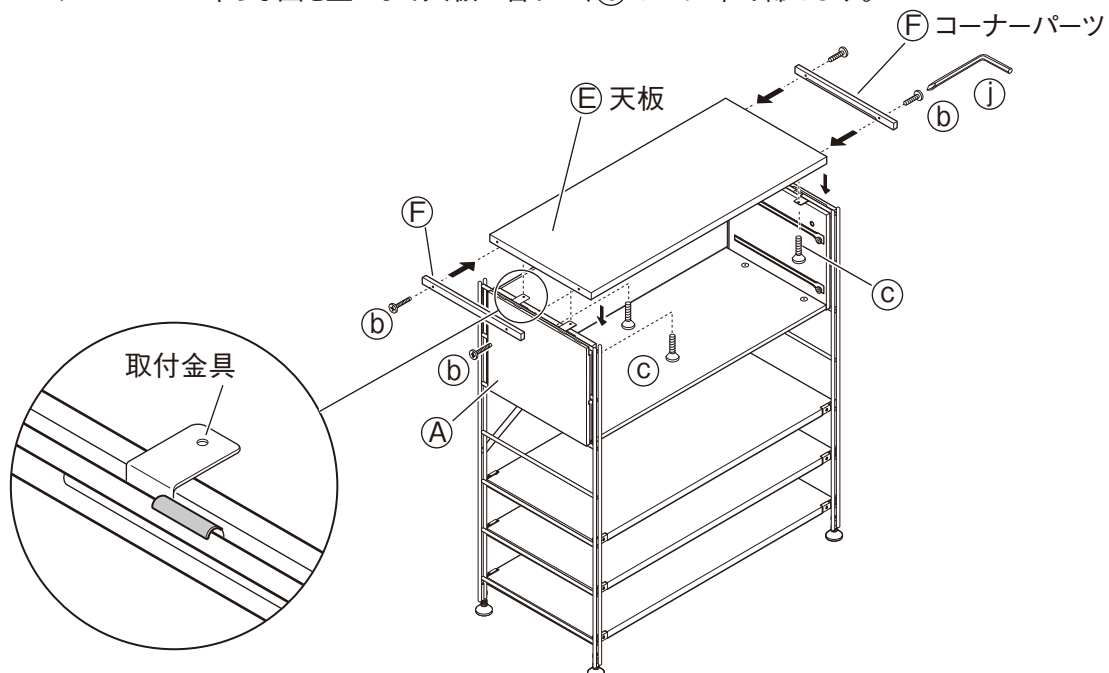


- ③ 帆立の脚先にあるアジャスターで水平調整をし、本体にゆがみがないようにしてください。

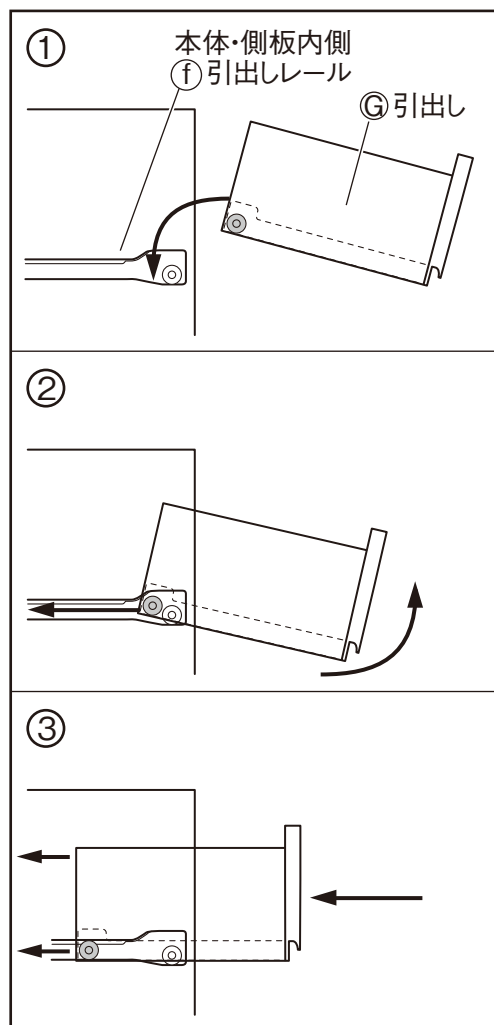
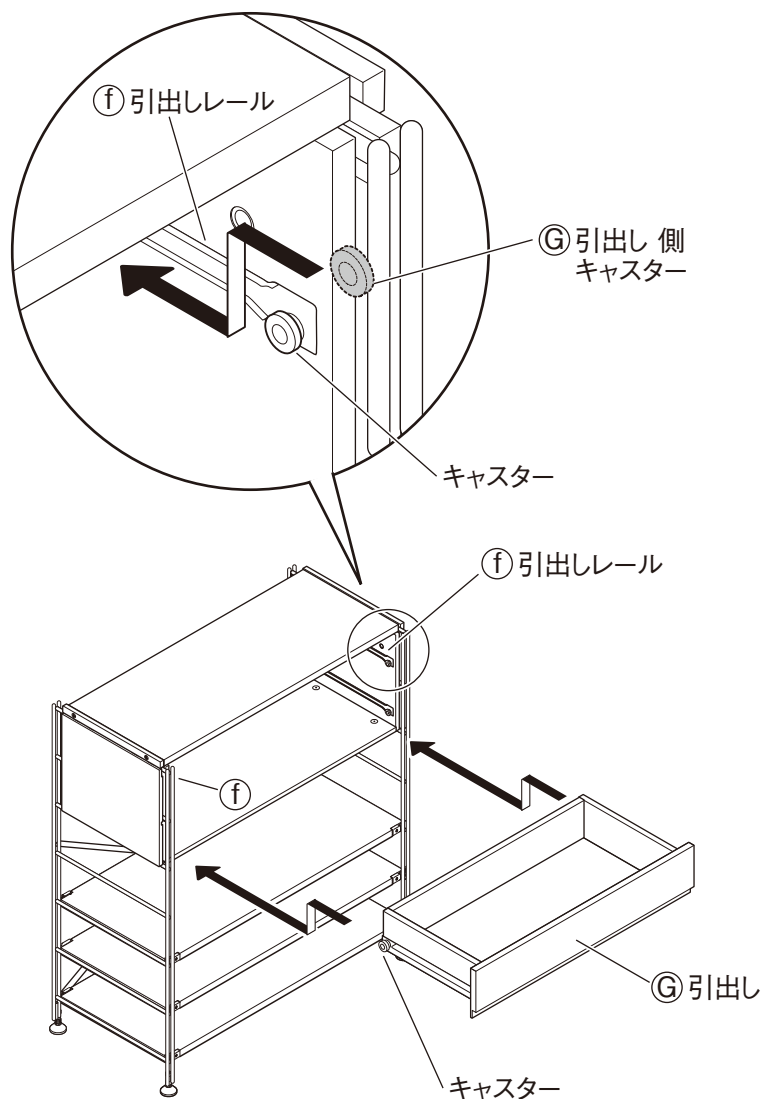
- 3** ①引出しレールを②内側板の下部に③ネジで④ドライバーを使って取り付けます。
 ※下図引出しレール穴位置に合わせて取り付けてください。



- 4** 本体に⑤天板を取り付けます。※ボルト穴があるほうが下側です。
 ②内側板上面の取付金具に合わせ、下から③ボルト・小で締め込み固定します。その後、天板と内側板の合わせ目に④コーナーパーツの平らな面を上にして天板に合わせ、⑤ボルト・中で締めます。

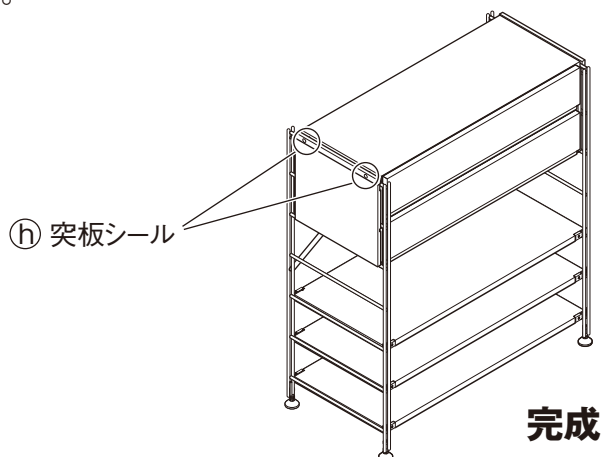


5 下図のように、**f**引出しレールのキャスターと引出し側のキャスターを合わせて、**G**引出しを入れてください。奥までしっかり入れてください。



6 組み立て後、ボックスの各棚の間に、隙間等がないか確認し、ゆるみや隙間がある場合は、位置を調整の上、しっかり締めてください。(手順 **2** でクロスバーをゆるめた場合、しっかり締め直してください。)

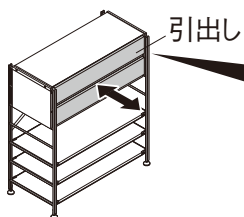
h 突板シールをボルト表面に貼ってください。



ご使用方法

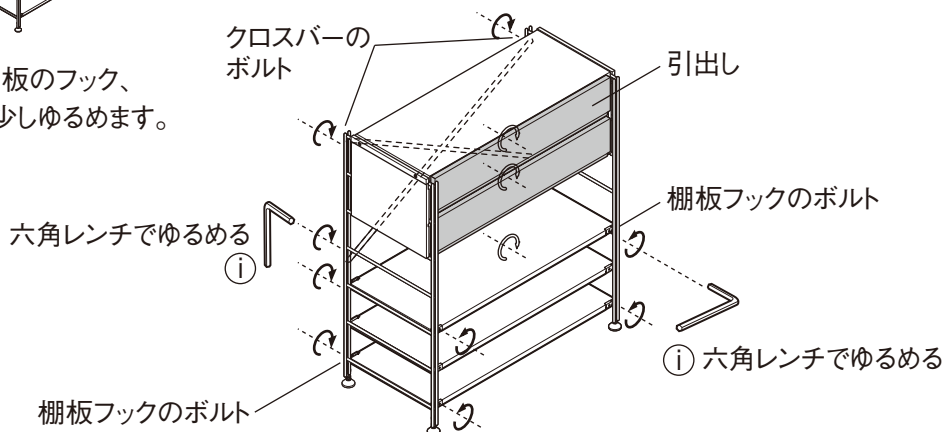
引出しの調整方法(きつい場合)

引出しの開閉がきつい場合は、つぎの手順で調整を行ってください。

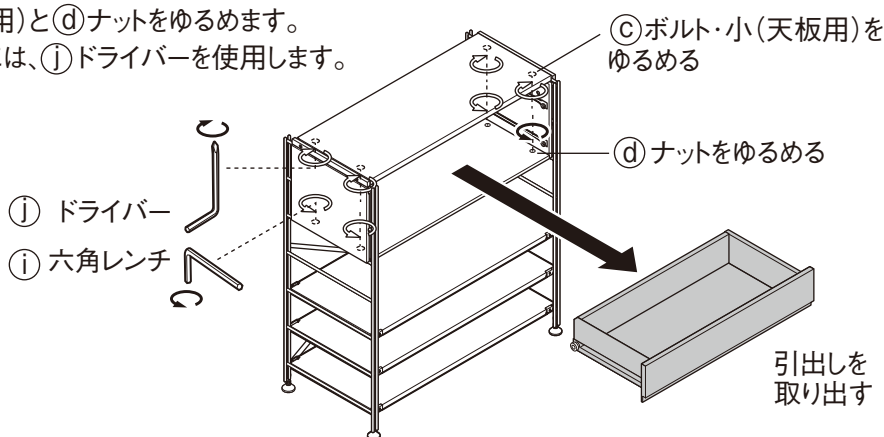


**きつい場合
調整します**

1 上部から順番に、クロスバーと棚板のフック、全てのボルトを①六角レンチで少しゆるめます。



2 引出しを取り出し、③ボルト・小(天板用)と④ナットをゆるめます。
※③ボルト・小(天板用)をゆるめるには、①ドライバーを使用します。



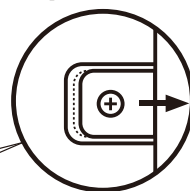
3 帆立を外側にひろげ、ボックス内側板の金具位置と棚板のフック位置を下図のように外側にくるように調整してください。

手順**1**で取りはずした引出しを再び本体に入れ、引出しの開閉がきつくないことを確認してください。

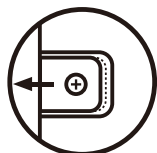
その後、手順**1****2**でゆるめた全ての金具を締め直してください。

帆立を外側にひろげる

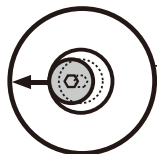
■下から見た図



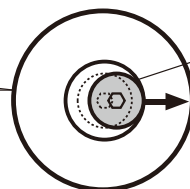
■下から見た図



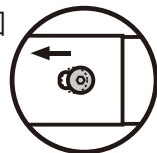
■上から見た図



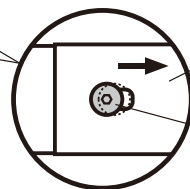
■上から見た図



■正面から見た図



■正面から見た図



フック
ボルト

ご使用方法 (つづき)

ボックス連結のしかた

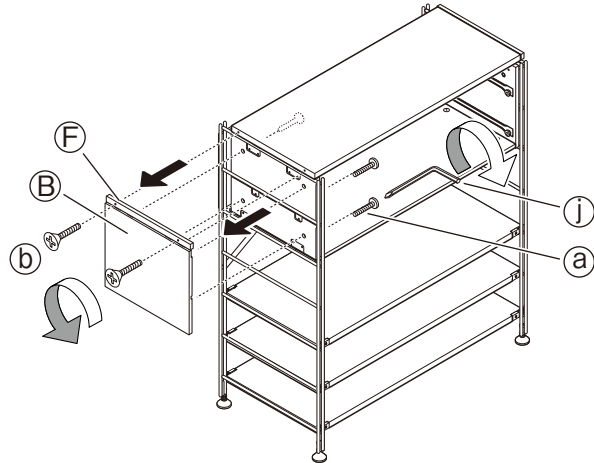
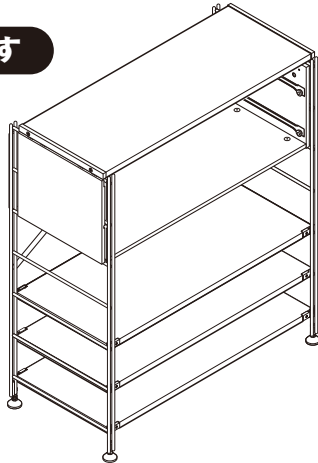
1

横にボックスを取り付ける場合、取り付ける側の**③**サイドパネル、**④**コーナーパーツをとめている**⑤**ボルト・中、**⑥**ボルト・大を**⑦**ドライバーで取りはずします。

※取りはずしたサイドパネル、コーナーパーツは使用しません。なくさないように保管してください。

※クロスバーを既に取り付け済みの場合は、クロスバーは取りはずさないでください。ボックスを組み立てた後に取り付けることはできません。

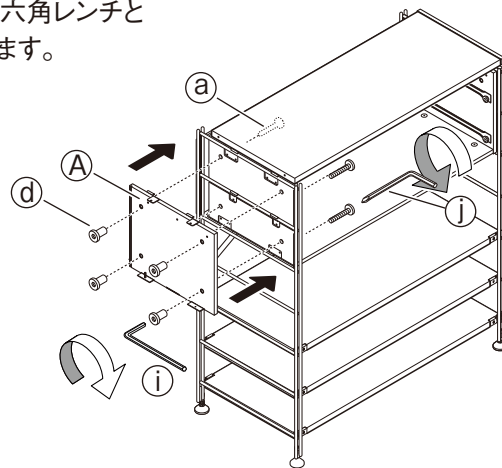
取りはずす



2

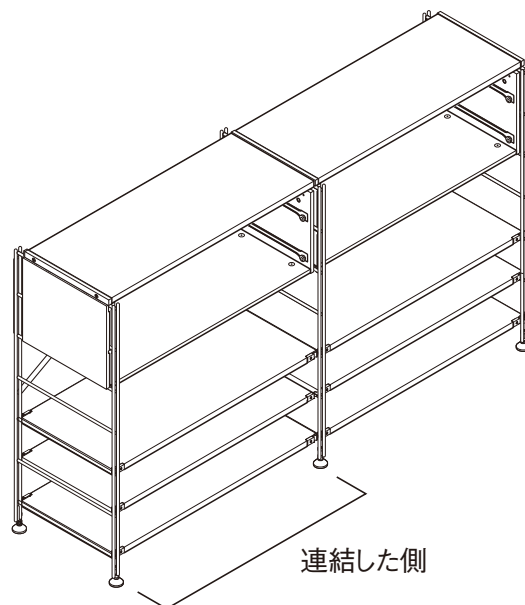
連結するボックスの**⑧**内側板を横のボックスに、**⑨**六角レンチと**⑩**ドライバーを使い**⑪**ボルト・大と**⑫**ナットで固定します。

取り付ける



3

本体の組立手順どおり、ボックス、棚板、帆立を取り付けて完成です。



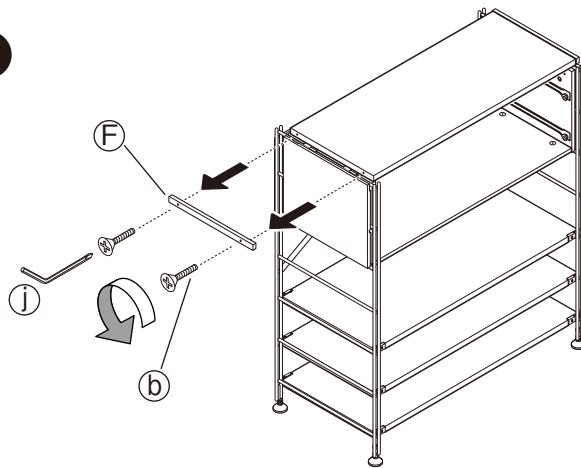
ご使用方法 (つづき)

棚板連結のしかた

1

棚板を連結する側の (F) コーナーパーツをとめている (b) ボルト・中を (i) ドライバーではずします。
※取り外したコーナーパーツは使用しません。なくさないように保管してください。

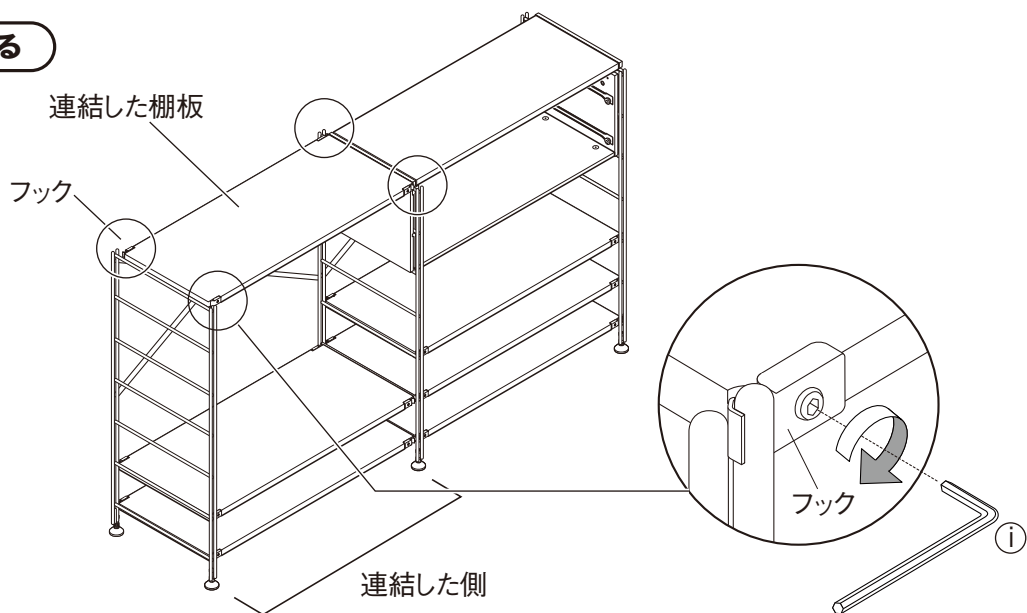
取りはずす



2

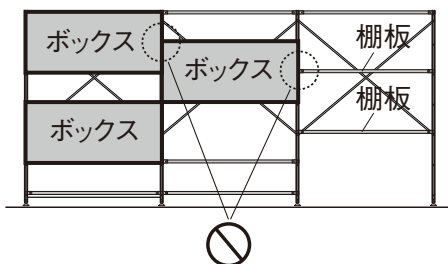
連結する棚板のフック部を、(i) 六角レンチで帆立に取り付けてください。
棚板、帆立、クロスバーを取り付けて完成です。

取り付ける

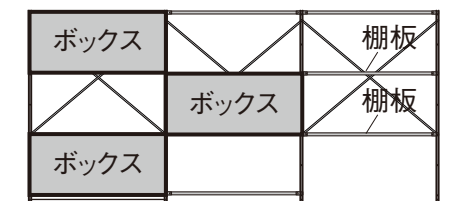


ボックス・棚板の取付位置

⊘ ボックス・棚板は斜めにずれた位置には取り付けられません。



⚠ ボックスと棚板が水平に隣合う位置に設定してください。

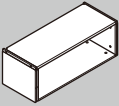
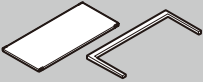

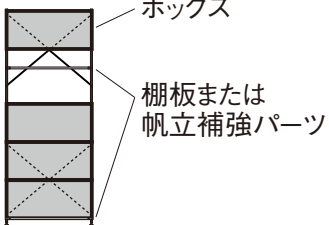
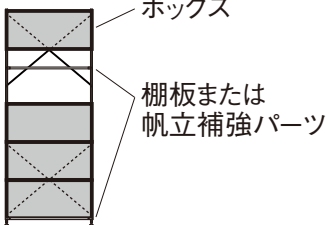
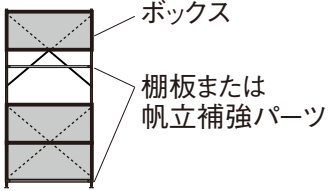
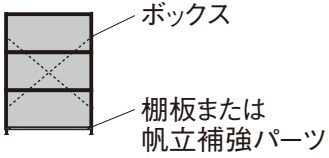
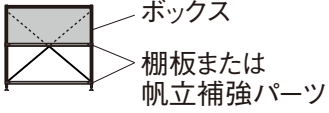
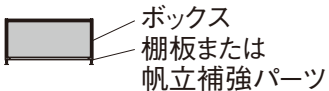


注意

ご使用方法 (つづき)

スチールユニットシェルフ・ボックス・組合わせ一覧表

ユニットシェルフでは、一定の強度を保つために、組み立てに必要なパーツ数を定めています。サイズごとに必要な数が違いますので、下の表でお確かめください。

帆立サイズ	ボックス数 	棚板または帆立補強パーツ数 (最低数量)※1 	クロスバー数 	全体耐荷重目安 (kg) ※2	組合わせ例 	取り付け上の注意
特大	4	2	2	80		※ボックス5個は取り付けられません。
	3	3		90		
	2	3				
	1	4				
大	3	2	2	80		※ボックス4個は取り付けられません。
	2	2		90		
	1	3				
中	3	1	1	55		
	2	2		65		
	1	3				
小	2	1	1	40		
	1	2				
ミニ	1	1	0	25		

※1 棚板と帆立補強パーツの併用は可能です。併用する場合は、合計数量が上記の数量になるように取り付けてください。

※2 ボックスの取り付け個数に応じて全体耐荷重の目安は変わります。また、総重量も考慮の上、設置場所に注意し、ご使用ください。

※引出しを取り付ける場合は、帆立・横棧の下から7段目の高さ(中サイズの高さ)までです。

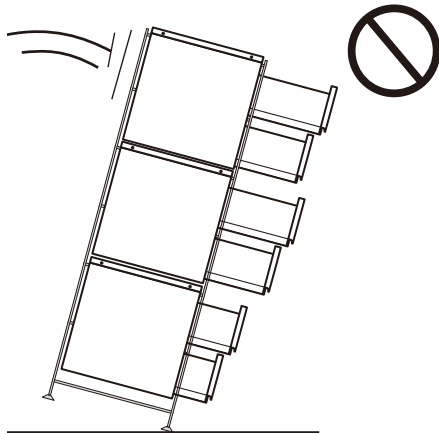


注意

- 組み立て位置によっても強度は異なります。最低数量以上でも、一部に片寄っていると強度に影響する場合があります。設置の際は均等になるようにご注意ください。
- 高い位置にボックス本体を取り付ける場合は、不安定になりやすいため、市販の転倒防止製品と合わせてご使用ください。(目安:高さ100cm以上)

ご使用方法 (つづき)

複数の引出しを同時に開けないでください。
転倒し、ケガをするおそれがあります。

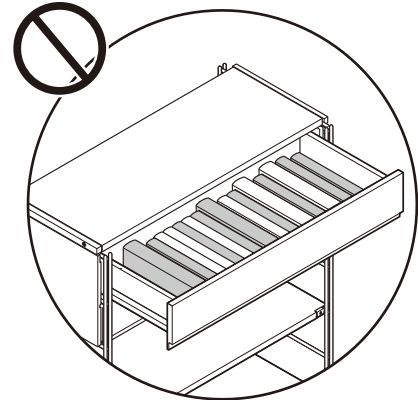


注意
禁止

※転倒のおそれがありますので、引出しを無理な力で取り扱わないでください。
また、上部だけに収納しないでください。

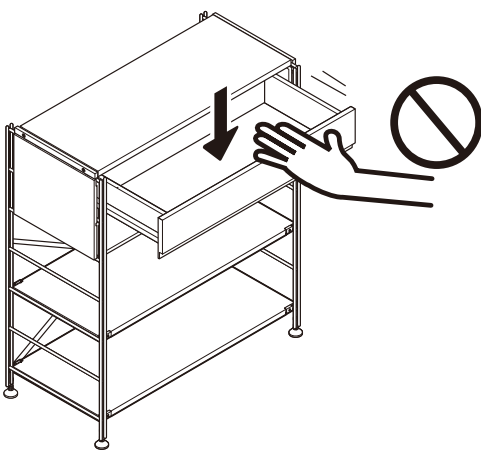
引出しには、本などの重量物をいっぱいに入れないでください。転倒や破損により、ケガのおそれがあります。

耐荷重:5kg



注意
禁止

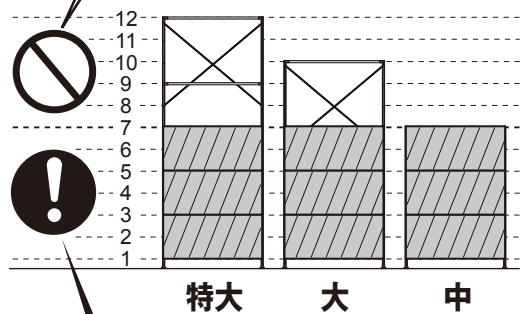
引出しに手をついたり、無理な負担をかけないでください。転倒や破損により、ケガをするおそれがあります。
特に小さなお子さまはご注意ください。



注意
禁止

引出し・2段を取りつける場合は、帆立・横棧の高さ8段目より上では使用しないでください。
(7段目まで使用できます)

帆立・横棧 8段目以上 引出し使用不可



お願い
(その他注意)

帆立・横棧 7段目まで 引出し使用可

注意

●ボルトなどでフィッティングパーツのゆるみがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたら締め直してください。
そのまま使用すると破損、ケガの原因となります。

注意

●直射日光、暖房等の熱風、高温多湿での使用は変形、変色、変質の原因となることがありますので、ご注意ください。
●引出しを勢いよく開閉するなどで無理な負担をかけると、破損や変形の原因となりますので、ご注意ください。

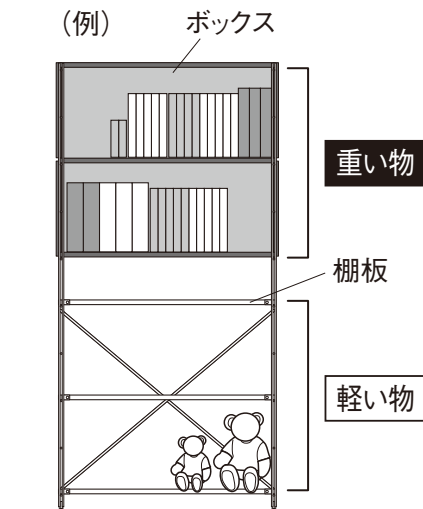
ご使用方法 (つづき)

⚠ 設置の際のご注意

- 上部のみに偏って収納しないでください。バランスを崩し不安定になりやすく、商品が転倒してケガをするおそれがあります。
- 上部に重たいものは置かないでください。地震などで物が落ちたり、本体ごと倒れたりして、ケガをすることがあります。
- 引出しを取り付ける場合は、帆立の横棧、下から7段目の高さまで可能です。下から8段目以上(中サイズより上の位置)に取り付けることは出来ません。



不安定になりやすい使い方



廃棄について

- 廃棄の際は、居住地域自治体のルールに従い、処分してください。

お手入れ方法

保守・点検

- 破損、変形した状態では使用しないでください。
- 金具類は、ゆるみやグッツキがないか定期的に点検し、ゆるみはじめたら、しっかり締め直してください。ガッツキや異常音などの故障の原因になります。また、ケガや脚・本体の破損、床面のキズの原因になります。
- 虫害を発見した場合は、直ちに殺虫や防虫処理をしてください。放置すると虫害が拡大するおそれがあります。

木部のお手入れ

- 塗装面のホコリはやわらかい布、またはハタキで軽く払ってください。硬い布でホコリのあるままでこすると、細かなキズがついてしまい逆効果です。通常、やわらかい布での乾ぶきで十分です。
- 汚れのひどい時は、3~5%程度に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いた布で軽くふいた後、自然乾燥させてください。
- 化学雑巾を長い間接触させておくと、変色・変形したりする事がありますのでご注意ください。

金属部のお手入れ

- 通常のお手入れは柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい時は、3~5%程度に薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、その後、水で浸した布で洗剤をよくふき取ってください。次に乾いたやわらかい布で軽く拭いた後で自然乾燥してください。

ご使用に際して

天然木製品についてのおことわり

- 本商品は天然木を使用しているため、木目や色合い等、商品ごとに天然木材特有の個体差があります。そのため、商品として木目や色調に差がありますが、あらかじめご了承ください。
- 天然木（突板）は下記の条件により、割れや反りなどが発生するおそれがありますので、ご注意ください。
 - ①直射日光の当たる場所でのご使用は出来る限りお避けください。どうしても直射日光が当たる場合は、カーテンなどで出来る限り避けてご使用ください。
 - ②冷暖房器具の近くでのご使用は出来る限りお避けください。必ず冷暖房の風が直接当たらないようにしてご使用ください。
 - ③特に冬の暖房による室内の極端な乾燥は、天然木の割れ、反りを発生させる原因となります。

ホルムアルデヒドの対策について

- ホルムアルデヒドとは
ホルムアルデヒドとは、シックハウス症候群の原因物質の一つとされています。常温で気化する無色で刺激臭のある化学物質で、家具はもとより建築資材、壁紙を貼る接着剤などに含まれています。少しずつ放散されるため、ホルムアルデヒドに汚染された室内に長時間いると目がチカチカしたり、喉に不快な刺激を感じたりすることがあります。濃度が高いと呼吸困難を起こす場合もあります。
- お部屋の換気をしてください



家具を設置の際は、室内の換気を十分にしてください。化学物質に敏感な体質の方や乳幼児などはアレルギー症状を起こすことがあります。

ホルムアルデヒドは空気中に放散されやすいので、普段からこまめに室内の換気を行うようにしてください。複数の家具を同時に設置した場合は特に窓をできるだけ広く開け、十分な換気を行ってください。室内の温度が高くなると、ホルムアルデヒドは多く放散される傾向がありますので、夏季に室内を長時間閉め切っている場合は、特に換気をするようご注意ください。換気効率を上げるため、複数の窓を開けたり、換気扇、扇風機、サーキュレーターを利用することをおすすめします。

- 化学物質に敏感な体質のお客様へ
ホルムアルデヒドに限らず、シックハウス症候群に該当する化学物質は許容量に個人差があります。よって、室内濃度指針値（健康上望ましいとされるホルムアルデヒドの室内濃度値）以下の濃度であっても反応する体質の方もいらっしゃいます。現段階の無印良品の家具におきましても、ホルムアルデヒド放散量の少ない材料を極力使用しておりますが、まったく放散されないわけではありませんので、ご注意ください。特に乳幼児の衣類などを収納する場合は、ポリ袋やビニール袋等に入れたままの状態での収納してください。アレルギー症状が起きた際は、医師にご相談されることをおすすめします。
- 無印良品の家具は、梱包内にホルムアルデヒド吸着・分解シート※を入れて出荷しています。
(※ホルムアルデヒド吸着・分解シート:アイシン精機(株)との共同開発)

狭い空間ではホルムアルデヒドは逃げ場がなく、材料に再吸着する可能性があります。そこで、お手元に届くまでに少しでもホルムアルデヒド濃度を低下させるために、ホルムアルデヒド吸着・分解シートを入れてあります。※同梱の「ホルムアルデヒド吸着・分解シート」は効力が落ちておりますので、燃えるゴミとして処分してください。

製品仕様

品名	スチールユニットシェルフ用・ボックス・引出し・2段・オーク材	スチールユニットシェルフ用・ボックス・引出し・2段・ウォールナット材
製品寸法	幅845×奥行400×高さ370 (mm) 引出内寸：幅735×奥行320×高さ105 (mm)	幅845×奥行400×高さ370 (mm) 引出内寸：幅735×奥行320×高さ105 (mm)
製品質量	約24kg	約24kg
用途	収納家具	
耐荷重	天板：約15kg/引出し：各約5kg	
材質 (オーク材)	<p>[表面材] 天板・サイドパネル・引出し前板・底板： 外側 天然木化粧MDF(オーク材突板) 内側 プリント紙化粧合板 内側板：プリント紙化粧合板</p> <p>[構造材] 天板：MDF (フラッシュ構造) サイドパネル・引出し前板：MDF 底板：合板</p> <p>[表面加工] 天板・底板・サイドパネル：アクリル樹脂塗装 引出し前板：ウレタン樹脂塗装</p>	
材質 (ウォールナット材)	<p>[表面材] 天板・サイドパネル・引出し前板・底板： 外側 天然木化粧MDF(ウォールナット材突板) 内側 プリント紙化粧合板 内側板：プリント紙化粧合板</p> <p>[構造材] 天板：MDF (フラッシュ構造) サイドパネル・引出し前板：MDF 底板：合板</p> <p>[表面加工] 天板・底板・サイドパネル：アクリル樹脂塗装 引出し前板：ウレタン樹脂塗装</p>	

Made in Taiwan


お問い合わせ先

商品のお問い合わせは、お買い上げの販売店、もしくは下記お客様室までご連絡ください。

株式会社 良品計画

〒170-8424
東京都豊島区東池袋4丁目26番3号

お客様室でんわ

 0120-14-6404

受付時間 ■ 平日 10:00~21:00

■ 土・日・祝 10:00~18:00

S1Y90411